

警察・医療・消防など**緊急事態**が発生したらこの番号へ

ヨーロッパ共通緊急番号 **112** (無料)

ヨーロッパ全域で共通して使える緊急番号「**112**」は英語も通じ、緊急事態に対応可能
圏外でも、ロックがかかったままでも、SIMカードがなくてもかけられます！

通報前に**現在地を確認**、正確な場所を伝える

携帯電話から通報する場合は、発信場所付近にある基地局の情報に基づくおおよその位置情報しか把握できないため、現在地を正確に伝えることが重要です(事故発生場所または付近の建物や家の住所、事故現場周辺の目印や物体など、緊急サービスが位置特定に役立ちそうな情報)。

何が起こったのか?を説明

一旦、深呼吸しましょう。相手の話をよく聞き、はっきりと話し、冷静さを保つように心がけてください。

オペレーターから許可が出るまで電話を切らない

オペレーターから明確に指示があるまでは電話を切らず、通話終了後でも、緊急サービスから折り返し連絡が入ることもあるので、しばらくは電話の使用を控えましょう。

112 緊急通報へ誤発信した場合は…

「112」緊急通報には、毎日何千件もの誤発信が寄せられています。ロックされていない携帯電話からの誤発信、携帯電話で遊んでいる子どもの誤発信、あるいは意図的ないたずらの発信などが含まれます。誤って「112」に電話をかけてしまったら、電話を切らずに、緊急オペレーターに「**助けは必要ないこと、間違って電話をかけてしまったこと**」を伝えてください。

在スイス日本国大使館連絡先

在スイス日本国大使館 31 300 22 22
在ジュネーブ領事事務所 22 716 9900

スイス国内の主な緊急番号(無料)

警察 117
救急車 144
消防隊 118
電気(ジュネーブ) 22 420 88 11
ガス(ジュネーブ) 22 420 88 11
水道(ジュネーブ) 22 420 88 11